

## 初心者への図書目録作成の補助ツール紹介

北海道大学附属図書館情報管理課  
北分館情報管理掛 伊藤ますみ

### 目次

- 1 目録入力作業の現状
- 2 目録の品質の維持、向上に向けて
- 3 ツール紹介の基準と内容
- 4 補助ツール紹介

### 1．目録入力作業の現状

現在の図書目録入力作業は参照 MARC の種類の増加で、新規作成へのヒット率も増えた。新 CAT に対応したシステムでは、入力操作の軽減や、記述文法をあまり考えずに入力ができるフォーム作りが可能になった。マニュアルやそれを適用する細かな規定も整備されつつある。

しかし、現実には“所蔵登録だけしかせず、書誌ができるのを待っている”という声を耳にすることも多い。レコード調整で作成館と協議するするために、所蔵をみるとすでに十数件の所蔵がついていたということもある。自館のつくった書誌が他館に間違って修正されてしまい、改めて修正し所蔵館に連絡という作業が飛び込んでくることもある。重複書誌も相変わらず多く、書誌調整も減らない。目録の品質低下への懸念や不満の声も聞く。

### 2．目録の品質の維持、向上に向けて

これらの現状は、入力作業が便利で楽になり、誰でも手軽に作業ができることが原因とは考えられないだろうか。最初に資料を入手した館が書誌を作成し、所蔵をつける館が書誌をチェックする事によって品質を向上させるという、共同分担入力方式が学術情報センターの基本思想である。しかし、目録担当者に目録に対する知識や資料に対する知識がなければ、品質は維持されない。「入力の軽減」＝「書誌内容の軽減」ではないのである。

品質の維持については、東京学芸大学の平井洋氏が「7 種類のマニュアルを一つにまとめる新マニュアルの構想」でレポートを作成している<sup>1</sup>。マニュアルの中身ではなく、周辺に目を向けてみた。初めて目録を担当する者は、入力や資料の内容分析に悩む。そのような時に使える補助ツールがあれば、担当者の目録への知識の向上に役立ち、目録の品質向上に貢献できると考えた。しかし、最初にインターネットでリンクを頼って、探し始めると膨大な情報の中でとまどうばかりであった。

研修生の皆さんに知恵やアドバイスをいただきながら、多くのツールを見つけることが出来た。多くの助言に深く感謝するとともに、このレポートが目録作成の参考になればと願う。また多忙の中、この研修に送り出してくれた職場のみなさんに深く感謝する。

### 3. ツール紹介の基準と内容

なお、このツールの紹介の基準と内容はつぎの通りである。今回紹介した WWW のアドレスは平成 11 年 11 月 4 日現在のものである。

- 基準：
- 1 初心者が目録作成に使える（作成への案内、品質の向上、作成者の知識の向上）
  - 2 日本語、ないときは英語で記載されたもの（語学が苦手でも安心、使いやすい）
  - 3 オンラインで検索、ないときは書籍（すぐ使える、入力を中断しなくてよい）

- 内容：
- 1 書誌入力編（目録規則や記述文法に関するもの）
  - 2 言語入力編（入力時に言語によって使うと便利なもの）
  - 3 言語辞書編（翻訳辞書や言語辞典など）
  - 4 その他の辞典、事典、年表（百科事典や、変換年表）
  - 5 データベース編（大学の OPAC 横断検索を中心）
  - 6 言語入門編（言語文法の基礎知識や語学の勉強につかえるのも）
  - 7 インターネット・リソース編（今回のツール紹介に使用したリンク集）

### 4 補助ツール紹介

#### 1 書誌入力編

##### 1.1 入力基準

**コーディングマニュアル** 学術情報センター作成。

総目録データベースのそれぞれのファイルにレコードを登録する際の、データ記入の具体的方法を解説。

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/MAN2/CM/mokuji.html>

この中で

**入力記述文法**（付録 6-0.1）は入力例付き。迷った時や、面倒な書誌作成時に必ず読む。

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/MAN2/CM/furoku6.html>

**図書書誌レコード修正 修正事項一覧**（21.1）は書誌を修正する際に必ず読む。修正して良いもの、作成館と協議するもの、修正後所蔵館に連絡する必要があるものを必ずチェック。

[http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/MAN2/CM/21\\_1.html](http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/MAN2/CM/21_1.html)

**オンライン・システムニュースレター** 学術情報センタ - 作成。

コーディングマニュアルに収録されないような細かな規定や適用のゆれの調整や作成への質問等最新情報が載っている。「レコード調整」の所蔵の付替は必ず行なう事。

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/PUB/nl/nl.cont.html>

**オンライン・システムニュースレターの抜粋集**

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/PUB/nukizuri/nukizuri.mokuji.html>

Anglo-American Cataloguing Rules, 2<sup>nd</sup> ed. 1988 revision. Canadian Library Association & American Library Association, 1988. xxv, 677p. 27cm (BA06510783)  
Anglo-American Cataloguing Rules, 2<sup>nd</sup> ed. 1988 revision. Amendments 1993. Canadian Library Association & American Library Association, 1993. 22p. [82] leaves. 24cm (BA22364241) 洋資料の補助規則。

**日本目録規則 1987 年版改訂版** 日本図書館協会目録委員会編. 日本図書館協会, 1994.4, xii, 369p. 27cm (BN10502601) 和資料の補助規則。

**目録情報の基準 第3 版** 学術情報センター編. 1997.12. v, 75p. 30cm (BA34997879)  
総合目録データベースの構成、内部構造、参照ファイル等について解説。また、データ作成の基準である。外字の扱い、ヨミの表記、分かち書き規則あり。

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/MAN2/KIJUN3/ki jun3.mokuji.html>

## 1.2 入力チェック

NACISIS - CAT・ILL Q&A DB : **目録情報に関する質問書/回答書データベース検索システム**  
これまで、NACISIS-CAT/ILL 参加館から学術情報センターへ寄せられた目録情報等に関する質問と回答が検索できる。目録作成に迷ったときは検索しよう。「NACISIS - CAT」の WWW からはいる。

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/INFO/cat-user.html>

CATLINT : **目録ケアレスミス発見お助けページ** 要領良く目録を採って定時に帰る事を目指す会作成。洋書の子書誌について記述文法のチェック。レコードIDをいれるだけと簡単で初心者にはうれしい。ぜひ、和書の子書誌もほしい。

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/misc/catlint/catlint.html>

## 1.3 言語，資料別

**目録作成の技法：日本目録規則 1987 年版準拠 改訂版** 植田喜久次著. 日本図書館協会, 1992.7. ix, 288p. 26cm (BN08025237) 日本目録規則にそった基本的な考え方や実例が豊富。

**英米目録規則 第2 版日本語版** 米国図書館協会[ほか制定]. 日本図書館協会, 1982.7. xx, 696p. 27cm (BN0082671X) Anglo-American Cataloguing Rules, 2<sup>nd</sup> ed.(1978) の翻訳。付録に各種言語の大文字使用法 (p. 565-607) や用語解説(p. 622-634 付き。

**コンサイス AACR2** : 1988 **改訂版** マイケル・ゴーマン著. 日本図書館協会, 1996.11. xiii, 211p. 21cm (BN15642335) 英米目録規則第2 版 1988 改訂版から通常目にしない資料や複雑な資料に関する規則を除いたもの。コンパクトな形で調べやすい。

A manual of European languages for librarians. 2<sup>nd</sup> ed. C.G.Allen 著. Bowker-Saur, c1999. xiii, 994p. 22cm (BA42119524) ヨーロッパの様々な言語で書かれた資料の目録作成に必要な情報がぎっしり詰まっている。「Numerals」(数詞)や「Glossary」(用語集)は便利。

DN MARC(Deutsche Nationalbibliographie)の流用時の注意事項 オンラインシステム  
ニュースレター No.64(1998.10.16) 掲載。

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/PUB/nl/nl-64-02.html>

韓国語の目録作成

**韓国・朝鮮語資料の登録方法** 学情のニュースレター No.62 1998.3.20 掲載。暫定案。

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/PUB/nl/nl-62-04.html>

**韓国目録規則** 学術情報センター編集. 1990.10. 5, 6, 190p. 26cm (BN05630715)

韓国目録規則 3.1 版(KCR3.1)の原本が左、日本語訳が右の頁に掲載。

**韓国文献自動化目録法記述規則：日本語訳：(単行本用)予備ノート補完版** 国立中央図書館電算室編，学術情報センター[訳]編. vi, 191p. 26cm (BN07821714)

中国語の目録作成

**中国語資料の取り扱い 案** ニュースレター No.65 1998.12.25 掲載。

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/INF0/chi/an/>

**東京大学中国語図書入力のための手引き** 東京大学附属図書館電算機システム専門委員会

目録データ運用調整班編. 学術文献普及会, 1995.6. v, 71p. 30cm (BN13014569)

近現代書と狭義の漢籍(古典漢籍)以外の中国語資料を入力するための参考書。事例が豊富。

ロシア語の目録作成

**ロシア語図書目録法入門** 宮島太郎著. 東京, 竜溪書舎, 1981. 5, 235p. 27cm

(BN00059166) ロシアの目録規則が実務にそって説明されている。

**ライブラリアンのためのロシア語** ウォーカー, G.P.M.著. ナウカ, 1976. 103p. 22cm.

(BA01022467)

西洋古典籍の目録作成

**稀観書の書誌記述** : AACR 2, ISBD(A)形式による稀観書及びその他の特別印刷資料の

**記述目録規則** [アメリカ合衆国議会図書館]整理サービス局記述目録方策担当室編, 岡崎義富訳. 一橋大学社会科学古典資料センター, 1986.3. 62p. 26cm (BN00746202)

Bibliographic description of rare book, by Office for Descriptive Cataloging Policy, Processing Services (Library of Congress, 1981)の日本語訳。

AACR2の補助規則といえる。

**洋書の話 増補版** 高野彰著. 丸善, 1995.5. iv, 225p. 21cm (BN12714859)

稀観書についての基礎的知識を得るための参考図書。

**西洋をきずいた書物** J.カーター, P.H.ムーア編, 西洋書誌研究会訳. 雄松堂書店, 1977.11. lii, 345p. 31cm. (BN00500676) 稀観書の485点の生い立ち、内容、影響など図版を交えた参考図書。

**西洋書誌学入門** ジョン・ガーター著. 図書出版社, 1994.5. 428p. 20cm (BN10768915)

蒐書家のための専門用語辞典ともいえる。

**音楽資料目録作成マニュアル** 音楽図書館協議会編. 大空社, 1997.6. iii, 189p. 31cm (BA31153236) 音楽資料の目録や分類のマニュアルを整備したもの。

## 1.4 NOTE の書き方

Notes for catalogers : a sourcebook for use with AACR2 Florence A. Salinger : London, Knowledge Industry, 1985. viii, 347p. 23cm (BA00008389)  
英米目録規則第2版の規則番号で探す。たとえば責任表示(2.7B6)の注記は”Statements of Responsibility (2.7B6)”をみると様々な責任表示について注記の事例がでている。

## 1.5 メーリングリスト

**目録メーリングリスト** 目録に関する話題が多く、過去に流れたメールが参加しなくても見ることが出来る。 書誌のデータ作成に一人で悩まずに相談できる。

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/ml/catml/>

**図書館関係メーリングリスト・ホームページ一覧** 福田氏作成。 図書館職員のためのメーリングリストの一覧。

<http://www.libra.titech.ac.jp/ML.html>

## 1.6 参加館の情報

NACSIS - CAT/ILL **参加組織検索** 学情センター作成。 参加組織名称、番号、略称で検索する。 レコード調整の相手館の FAX 先や住所を確かめることができる。

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/INFO/SearchMember/>

## 2 言語入力編

### 2.1 漢字

**漢字袋(コンピュータ異体字典)** 安岡孝一, 泰子氏共同作成の字典。 日本語、中国語、台湾語のコンピュータで常用される漢字を異体字群ごとにまとめている。“あじ”と検索すると日本語、中国語、台湾語の”味“の字体と意味や読みがわかる。文字をクリックするとJISやISOの文字コードがわかる。

<http://www.kudpc.kyotuu.ac.jp/~yasuoka/kanjibukuro/>

**JIS 漢字字典** 芝野耕司編著。 日本規格協会, 1997.11. xxix, 651, 351p. 22cm (BA33297259). 目録システム用文字セットの漢字字典。 ここに出ていない漢字は基本辞典を調べる。 p.12-13の “**漢字の字体包摂基準一覧**” は漢字の字体が外字かどうかをチェックするのに便利な表。

外字の基本辞典

**大漢和辞典 修訂第2版** 諸橋轍次著。 大修館書店, 1989-1990. 14冊. 27cm (BN03606731) 文字は D9999 であらわす(9999は検字番号)。

**廣漢和辞典** 諸橋轍次ほか著。 大修館書店, 1981-1982. 4冊. 27cm (BN00089790) 文字は K9999 であらわす(9999は検字番号)。

## 部品で漢字を検索

“轡”は“糸 車”(スペースは半角)と入力すると“轡縫繫”が検索される。“轡”をクリックすると、漢字コードのほか大漢和検字番号と掲載頁がわかる。ヨミがないのが残念。

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/misc/export/cat/kanparts/>

**e漢字** 京都大学人文科学研究所 勝村、丹羽氏作成。JISX0221コードをはじめ、諸橋大漢和辞典のコードなど漢字フォントが公開されている。この中で使い方の一つに“Play e漢字ページ”(相場氏作成)がある。大漢和辞典の検字番号を“m38587”と入力すると“轡”が表示される。検字番号のチェックができる。

<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/~ekanji/play.html>

## 2.2 分かち書き

**図書館資料の目録と分類 増訂版** 日本図書館研究会編 . 1997.4 . 149p . 21cm  
(BA31957470)のなかに「ワカチガキ」の規則がある。

**分かち書き** 目録情報基準 第3版 p.65-70 . 上記の規則の抜粋がでている。

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/MAN2/KIJUN3/ki jun3.11.3.html#11.3.3>

## 2.3 中国語

**繁体字 簡体字変換** 要領良く目録を採って定時に帰る事を目指す会作成。

繁体字から簡体字や、ユニコード番号を知りたいときに便利。

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/misc/export/cat/hankan>

**中国簡体字表** 学研漢和大事典 / 藤堂明保編 . 学習研究社 , 1978. p.1700-1701

## 2.4 ロシア語

**キリル文字翻字表** 目録メーリングリスト有志作成。

LCの翻字の方法だけでなく、ロシア語をいれると、LC翻字に翻訳してくれる。スペースが全角なので、半角に直すこと。

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/misc/export/cat/cyryl/honji.html>

## 2.5 ドイツ語

**ローマ字ゴシック体** 筑波大学図書館部情報システム課洋書データベース係遡及部隊作成。

髭文字が4つの書体で入っている。アルファベットの一覧から文字を選ぶと、その文字だけでなく、紛らわしい文字まで教えてくれる。

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/misc/export/cat/goth/goth.html>

## 2.6 大文字使用法

**英米目録規則 第2版** 日本語版のp.600-603に主要な言語の大文字使用法がでている。

2.7 ALA-LC Romanization Tables : transliteration schemes for non-Roman scripts  
1997ed. Library of Congress. c1997. 239p. 28cm (BA34571094) 様々な言語のLC翻  
字形がわかる。

### 3 言語辞書編

#### 3.1 オンライン辞書

Babylon (翻訳名人バビロン) イスラエルのバビロン社作成。300万語(単語、熟語、  
固有名詞、その他)。英和、英、独、仏、伊、蘭、葡、ヘブライ語の8種類に翻訳して  
くれる。‘日の丸’マーク押すと日本語で案内。‘バビロン・オンライン’を押してスタート

<http://www.babylon.com/>

また、ダウンロードし、デスクトップに常駐すると英和辞典としてワープロやブラウザ・な  
ど、コンピュータ上で利用でき、‘コピー・貼り付け’も出来るので便利。英語は過去形、  
進行形どんな形でもOK。タスクバーのバビロンのマークが点滅しているときは最新データ  
が届いている意味。

**英辞郎**(英和辞典) EDP制作の英和、和英、略語辞典をオンラインで検索。

99.9現在72.3万語(専門用語、固有名詞、略語も含む)。熟語や略語が豊富。

<http://www.alc.co.jp/dic/index.html>

Nova(専門用語の翻訳) 英和のみ。最初にメールアドレスを入れる必要があるが、  
処理速度は速く、説明は日本語。

<http://wwwd.nova.co.jp/webdic/query.html>

**国語辞典** 三省堂発行の大辞林 第二版がgooからオンラインで検索できる。

<http://dictionary.goo.ne.jp/jp/>

**新漢字辞典** 非部首部 部首以外の部分 が独立した漢字である漢字 第一、第二水準)  
を画数で分類。画数から探し、読みや意味や異字体がわかる。

<http://www.inv.co.jp/~yoshio/DW/index.html>

**和製漢字の辞典** 大原氏作成。国字の辞典。

<http://member.nifty.ne.jp/TAB01645/ohara/>

### 4 その他の辞典、事典、年表類

#### 4.1 人名辞典

Biography.com 2万人の世界の有名人データ。内容は英語。アルファベットのリス  
トが下にありそこから、探すこともできる。

<http://www.biography.com/find/find.html>

Biographical Dictionary 2.7万人の世界の有名人データ。名前、キーワード、日付で  
検索できる。

<http://www.s9.com/biography/>

**人名辞典** 私立PDD図書館作成 データ数不明。日本人と日本に関係した外国人。あ  
いうえお表で検索する。よみ、生没年、肩書きや別名 別号 等記載されている。

<http://www.cnet-ta.ne.jp/p/pddl/biography/index.htm>

**Gale's Literary Index** The Gale Group 作成。Gale 社発行の文学シリーズ 40 点か  
ら名前、ペンネーム、別名など 130000 名を検索できる。

<http://www.galenet.com/servlet/LitIndex/form?u=LI&o=DocTitle&1=11>

**World Biographical Index** K.G.Saur 社 World Biographical Index, 5<sup>th</sup> ed. から 2.4  
万人(アメリカ、ヨーロッパ、オーストラリア、ニュージーランド等)の検索ができる。

[http://www.biblio.tu-bs.de/wbi\\_en/](http://www.biblio.tu-bs.de/wbi_en/)

**Who's Who Online** オンラインで検索できる Who's Who。

<http://whoswho-online.com/>

**現代中国人名事典** 1995 年版 霞山会編。22cm。1962 年版から 4-5 年ごとに版が改訂さ  
れる。日本語ヨミの配列。ピンインがでている。

#### 4.2 オンライン百科事典

**ブリタニカ百科事典** 3つのデータベースから選んで検索できる。

<http://www.eb.com>

その中のオンライン英語百科事典。人名、地名など 72000 項目から検索できる。

<http://search.eb.com/>

**Encyclopedia.com** Electric Library 作成の英語百科事典。データは“The Concise  
Columbia Electronic Encyclopedia. 3rd ed.”から。

<http://encyclopedia.com/home.html>

#### 4.3 年号

**簡明・対照新掌中東西年表 改訂増補第3版** 間宮不二雄考案。清和堂書店，1967。1帖  
15cm (BA32393519) 皇紀、中国年号、満州国年号が調べられる。

**和漢変換データベース** (神田古書店連盟の提供) 西暦 和暦、干支変換ができる。

<http://www.book-kanda.or.jp/asp/Era.asp>

**Manuals: 元号 西暦変換** 学術情報センタ - 作成。元号だけでなく、大同、中華民国、  
皇紀、康徳も西暦になおす。

<http://www.cat.op.nacsis.ac.jp/MAN/nengou.html>

#### 4.4 地名事典

**最新中国地名事典** 張治国監修。日外アソシエーツ，1994.5. 599p. 22cm (BN10780830)  
日本語ヨミの配列。中国語音にもとづくヨミの片仮名とピンインもわかる。

## 4.5 数字

**ローマ数字 算用数字変換** 山本氏作成。ローマ数字の年号“MDCLV”を入力すると”1655“と変換される。考えなくて良い。

<http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/misc/export/cat/romnum/>

## 5 データベース編

### 5.1 国を超えた横断検索

**KVK** カールスルーエ大学図書館。ドイツ圏を中心とした横断検索

<http://www.ubka.uni-karlsruhe.de/kvk.html>

**MultiOpac** イタリア圏を中心とした横断検索

<http://130.192.152.40/webpace/MOP/forms/tutti.html>

### 5.2 アメリカ

**LCのonline catalog** 参照MARCのLCでヒットしない書誌もヒットする事が多い。

<http://lcweb.loc.gov/homepage/online.html>

### 5.3 日本

**多機関OPAC横断検索** 九州大学作成。国内の大学図書館のOPAC(20数点)を横断検索できる。

<http://zeus.lib.kyushu-u.ac.jp/htdocs/Qindex.html>

## 6 言語入門編

### 6.1 ドイツ語

**ドイツ語への招待** 三重大学人文学部ドイツ語ドイツ文学のホームページにある。ドイツ語の法則20で文法の勉強ができる。

<http://www.human.mie-u.ac.jp/~inokuchi/german/indexj.html>

### 6.2 韓国・朝鮮語

**韓国・朝鮮語CAI** 油谷氏作成。98版とWindows版の用言活用練習プログラムを公開。学びたい部分をダウンロードする。朝鮮語入門 / 油谷幸利著 ひつじ書房 に準拠している。

<http://www1.doshisha.ac.jp/%7Eyyutani/CAI.HTML>

### 6.3 中国語

Online Chinese **パンダと学ぶ中国語** 京都産業大学外国語学部中国語学科のホームページにある“中国語関連”の中の“オンライン中国語講座”。中国語の解説のほか、音声があるので、発音の勉強が繰り返しできる。

<http://www.bekkoame.or.jp/~saigusa/right.html>

### 7 インターネット・リソース編

**図書・雑誌検索ページ** 実践女子大学附属図書館。

<http://www.jissen.ac.jp/library/frame/index.htm>

**インターネットで文献検索** 1999年版 増補改訂版 1999.4. 171p 30cm. 実費で分けてもらえる。記事の中で“国立図書館のOPAC公開期間比較“や”図書の検索“は各国のOPAC事情がわかり、蔵書検索に参考になる。

<http://www.jissen.ac.jp/library/newbook.htm>

**Internet Resource Selection** 千葉大学附属図書館。NDCでWWWを分類。

<http://www2.ll.chiba-u.ac.jp/~yamamoto/link.html>

**分野別検索で調べる** 富山大学附属図書館

<http://www.toyama-u.ac.jp/tya/library/point.html>

**アリアドネ (ARIADNE)** 二木氏 (翻訳家) 作成。主に人文・芸術や社会学の領域のWWWを中心に分類。

<http://ariadne.ne.jp/>

**思考のためのインターネット：厳選サイト800** (ちくま新書213)。筑摩書房, 1999.8. 218p 18cm アリアドネが書籍になった。

**Internet Resources：翻訳のためのインターネット・リソース**

<http://www.kotoba.ne.jp/index.cgi?fsz=2>

**Dictionaries' Dictionary Search** 水野氏 (特許翻訳家) 作成。約500サイトをカテゴリ別に分類。

<http://www.monjunet.ne.jp/PT/bin/dict.dll?C02043>

**国内言語学関連研究機関WWWページリスト** 後藤氏 (東北大学文学部) 作成。言語学、個別言語、言語教育とその関連領域のWWWを分類。

<http://www.sal.tohoku.ac.jp/~gothit/kanren-easia.html>

**On-Line dictionaries** 様々な言語の各種オンライン辞書や参考ツールの一覧と検索サービス。案内も内容も英語

<http://www.facstaff.bucknell.edu/rbeard/diction.html>

---

<sup>i</sup> 平成9年度総合目録データベース実務研修レポート  
平井洋 (東京芸術大学) : 目録データ入力作業をめぐって：負担の少ない目録作成作業のための補助助マニュアルの構想